

事業 033	事務 事業名	野菜出荷組合協議会補助金				担当 部署	部名	産業経済部
		(園芸・特産物育成推進費)					課名	農林水産課
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	電話	82 - 1959	
総合 計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち				予算 科目	会計	一般会計
	政策名(章)	第 5 章 だれもがいいきいと働くまちづくり					款	農林水産業費
	施策名(節)	第 1 節 担い手育成の促進					項	農業費
	実施計画掲載	無		個別計画			目	農業振興費
根拠法令・要綱等		射水市農業振興対策事業等補助金交付要綱						

事業 目的	対象	交付先	新湊野菜出荷組合協議会				
	意図	交付目的	会員相互の団結と協調により、野菜の安定生産を進め経営技術と所得の向上を図る。				
事業 内容	手段	補助金等 の交付を 受ける 実施する 主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜の生産計画及び出荷計画 ・生産及び販売 ・経営指導 ・研修、研究調査 ・高能率機械の共同利用 ・ネギ部会、キャベツ部会、ねぎたん部会の組織強化 				

補助 金 事業	類型区分	団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助	
		格差是正補助	利子補給	その他()		
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)			
		定額補助	会議費(出荷計画等)			
定率補助		栽培技術並びに担い手育成研修会				
	その他					

施設 管理 運営 事業	施設名				管理形態	
					指定管理者名	
	構造・階数				指定管理期間	
	建築年度	改修年度		類似施設状況		
	耐震の有無	延床面積		民間施設状況		
設備・規模						

施設 等 整備 事業	総事業費		財源内訳 (千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		平成23年度		平成24年度		平成25年度		
	整備内容							

その他	特記事項等	
-----	-------	--

事業	033	事務事業名	野菜出荷組合協議会補助金	担当課	農林水産課
----	-----	-------	--------------	-----	-------

成果指標	指標名	単位	H23年度実績	H24年度			H25年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	野菜出荷組合出荷量(キャベツ、白ねぎ)	t	268	280	237	84.6	300

事業費・人件費			平成23年度決算	平成24年度決算	伸率	平成25年度予算
	事業コスト	直接事業費 (補助金等交付額)		90 千円	81 千円	10.0
(補助金等交付件数)		(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)	
正規職員人件費相当額			34 千円	34 千円	0.0	34 千円
退職手当引当金相当額			5 千円	5 千円	0.0	5 千円
事業コスト計			129 千円	120 千円	7.0	120 千円
財源内訳	国 県 支 出 金		千円	千円		千円
	そ の 他		千円	千円		千円
	一 般 財 源		129 千円	120 千円	7.0	120 千円
当該事務 従事職員数	正規職員		0.01 人	0.01 人	0.0	0.01 人
利用者1人当たりコスト			-	-		
	うち一般財源ベース分		-	-		

評価項目	点数	説 明
妥当性	4	生産組織への活動補助であり、組織が主体的に販売促進や品質管理に取り組み品質向上が図られる
有効性	4	ネギ・キャベツ栽培の技術向上と計画的な生産・販売等特産振興に有効である
効率性	3	繰越金は減ってきている

評価結果 (1次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2次)		
評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)			評価委員会のコメント		
消費者ニーズに即した品種の作付拡大や販売促進を推進するため、引き続き支援する必要がある					

事業 034	事業 業務名	JAいみず野花き部会活動強化費補助金				担当 部署	部名	産業経済部
		(園芸・特産物育成推進費)					課名	農林水産課
事業 期間		開始 年度	平成 17 年度	終了 年度	-	予 算 科 目	電話	82 - 1959
総合 計画	施策の 大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち					会計	一般会計
	政策名 (章)	第 5 章 だれもがいいきいと働くまちづくり				款	農林水産業費	
	施策名 (節)	第 1 節 担い手育成の促進				項	農業費	
	実施計画 掲載	無		個別計画		目	農業振興費	
根拠法令・要綱等		射水市農業振興対策事業等補助金交付要綱						

事業 目的	対象 交付先	JAいみず野花卉部会						
	意 図 交付目的	花卉の栽培技術の向上と計画的な生産・販売を推進し、会員の所得増大と親睦を図る。						
事業 内容	手 段 補助金等 の交付を 受けて 実施する 主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ・優良種苗・施設・資材の共同購入 ・栽培技術の向上及び市場出荷・販売に関する研修会の開催 ・優良品種を中心とした、計画栽培及び先進地視察・各種試験・研究の実施 ・その他目的達成に必要な事項 						

補助 金 事業	類 型 区 分	団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助		
		格差是正補助	利子補給	その他()			
	補 助 内 容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)				
		定額補助	研修会、会議費				
定率補助							
その他							

施設 管理 運営 事業	施 設 名					管 理 形 態	
						指 定 管 理 者 名	
	構 造 ・ 階 数					指 定 管 理 期 間	
	建 築 年 度		改 修 年 度		類 似 施 設 状 況		
	耐 震 の 有 無		延 床 面 積		民 間 施 設 状 況		
	設 備 ・ 規 模						

施設 等 整 備 事 業	総 事 業 費	財源内訳 (千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	整 備 内 容						

そ の 他	特 記 事 項 等						
-------------	-----------------------	--	--	--	--	--	--

事業	034	事務事業名	J A いみず野花き部会活動強化費補助金	担当課	農林水産課
----	-----	-------	----------------------	-----	-------

成果指標	指標名	単位	H23年度実績	H24年度			H25年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	花卉(キク、ストック、リンドウ)販売額	千円	4,198	4,500	4,242	94.3	4,500

事業費・人件費			平成23年度決算	平成24年度決算	伸率	平成25年度予算
	事業コスト	直接事業費 (補助金等交付額)		50 千円	50 千円	0.0
(補助金等交付件数)		(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)	
正規職員人件費相当額			34 千円	34 千円	0.0	34 千円
退職手当引当金相当額			5 千円	5 千円	0.0	5 千円
事業コスト計			89 千円	89 千円	0.0	89 千円
財源内訳		国 県 支 出 金		千円		千円
	そ の 他		千円		千円	
	一 般 財 源		89 千円	89 千円	0.0	89 千円
	当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.01 人	0.01 人	0.0	0.01 人
	利用者 1 人 当 たり コ ス ト		-	-		
	うち一般財源ベース分		-	-		

評価項目	点数	説 明
妥当性	4	生産組織への活動補助であり、組織として一体的に販売促進や品質管理に取り組むことができる
有効性	3	特産振興に有効である
効率性	4	類似補助金もなく、効率性が高い

評価結果 (1次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2次)		
評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)			評価委員会のコメント		
小菊、ストック、リンドウなど徐々に生産拡大が図られてきているが、商品の均一化や品質向上のため有効であり、引き続き支援が必要である。					

事業 035	事業名	JAいみず野野菜部会活動強化費補助金 (園芸・特産物育成推進費)				担当部署	部名	産業経済部	
	事業名						課名	農林水産課	
事業期間		開始年度	平成 19 年度	終了年度	-	予算科目	電話	82 - 1959	
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち					会計	一般会計	
	政策名(章)	第 5 章 だれもがいきいきと働くまちづくり					款	農林水産業費	
	施策名(節)	第 1 節 担い手育成の促進					項	農業費	
	実施計画掲載	無		個別計画		目	農業振興費		
根拠法令・要綱等		射水市農業振興対策事業等補助金交付要綱							

事業目的	対象	交付先	JAいみず野園芸生産部野菜部会					
	意図	交付目的	野菜の栽培技術の向上と計画的な生産・販売の推進による所得の増大を図る。					
事業内容	手段	補助金等の交付を受けて実施する主な活動	<ul style="list-style-type: none"> 栽培技術の向上及び市場出荷・販売に関する研修会の開催 優良品種を中心とした計画栽培及び先進地の視察、各種試験・研究の実施 その他目的達成に必要な事項 					

補助金事業	類型区分	団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助	
		格差是正補助	利子補給	その他()		
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)			
		定額補助	研修費、会議費			
定率補助						
その他						

施設管理運営事業	施設名				管理形態	
					指定管理者名	
	構造・階数				指定管理期間	
	建築年度	改修年度		類似施設状況		
	耐震の有無	延床面積		民間施設状況		
設備・規模						

施設等整備事業	総事業費	財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	整備内容						

その他	特記事項等						
-----	-------	--	--	--	--	--	--

事業	035	事務事業名	J A いみず野野菜部会活動強化費補助金	担当課	農林水産課
----	-----	-------	----------------------	-----	-------

成果指標	指標名	単位	H23年度実績	H24年度			H25年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	園芸作物生産量(コマツナ、キャベツ、ブロッコリー、白ねぎ、えだまめ)	t	537	550	502	91.3	600

		平成23年度決算	平成24年度決算	伸率	平成25年度予算
事業費・人件費	事業コスト				
	直接事業費 (補助金等交付額)	70 千円	50 千円	28.6	50 千円
	(補助金等交付件数)	(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)
	正規職員人件費相当額	34 千円	34 千円	0.0	34 千円
	退職手当引当金相当額	5 千円	5 千円	0.0	5 千円
	事業コスト計	109 千円	89 千円	18.4	89 千円
財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円		千円
	そ の 他	千円	千円		千円
	一 般 財 源	109 千円	89 千円	18.4	89 千円
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.01 人	0.01 人	0.0	0.01 人
利用者1人当たりコスト		-	-		
	うち一般財源ベース分	-	-		

評価項目	点数	説 明
妥当性	4	生産組織への活動補助であり、組織として一体的に販売促進や品質管理に取り組むことができる
有効性	4	特産振興に有効である
効率性	4	繰越金も計画的に減額してきている

評価結果 (1次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2次)		
評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)			評価委員会のコメント		
活動の活性化により、産品の均一化や品質向上が図られており、引き続き補助を実施していく					

事業 036	事業名	コミュニティセンター管理費				担当部署	部名	産業経済部
	事業名						課名	農林水産課
事業期間		開始年度	昭和 62 年度	終了年度	-	予算科目	会計	一般会計
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち					予 算 科 目	款
	政策名(章)	第 3 章 豊かな大地に根ざすまちづくり				項		農業費
	施策名(節)	第 1 節 たくましい農業の推進				目		農村環境改善費
	実施計画掲載	無		個別計画				
根拠法令・要綱等		射水市大門コミュニティセンター条例、射水市農村環境改善センター条例						

事業目的	対象施設利用対象	市民及び市内企業の従業員						
	意図施設設置目的	福祉及び健康増進、教養の向上並びにレクリエーションの便宜を提供する。						
事業内容	手段施設が実施する主な活動	【大門コミュニティセンター】 ・入浴施設の運営。 【大門農村環境改善センター】 ・多目的ホール、研修室の貸与。						

補助金事業	類型区分							
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)					

施設管理運営事業	施設名	別紙「施設明細」参照				管理形態		
						指定管理者名		
	構造・階数					指定管理期間		年度 ~ 年度
	建築年度	年度	改修年度	-	類似施設状況	県施設	市施設	
	耐震の有無		延床面積	m ²	民間施設状況			
設備・規模								

施設等整備事業	総事業費	財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
	整備内容						

その他	特記事項等							
-----	-------	--	--	--	--	--	--	--

事業	036	事務事業名	コミュニティセンター管理費	担当課	農林水産課
----	-----	-------	---------------	-----	-------

成果指標	指標名	単位	H23年度実績	H24年度			H25年度目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果指標	利用者数 設定できる場合 (施設利用者数(合計))	人	71,455	70,000	69,493	99.3	70,000
活動指標	開館日数	日	295	293	293	100.0	293

		平成23年度決算	平成24年度決算	伸率	平成25年度予算
事業費・人件費	事業コスト				
	直接事業費	36,664 千円	36,746 千円	0.2	36,960 千円
	うち臨時職員人件費	2,120 千円	2,120 千円	0.0	2,120 千円
	正規職員人件費相当額	1,360 千円	1,360 千円	0.0	1,224 千円
	退職手当引当金相当額	190 千円	190 千円	0.0	171 千円
	事業コスト計	38,214 千円	38,296 千円	0.2	38,355 千円
	財源内訳				
	国 県 支 出 金	4,400 千円	4,400 千円	0.0	4,400 千円
	施 設 使 用 料	20,761 千円	19,629 千円	5.5	18,823 千円
	そ の 他	千円	千円		千円
一 般 財 源	13,053 千円	14,267 千円	9.3	15,132 千円	
当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.20 人	0.20 人	0.0	0.18 人
	臨時職員	1.00 人	1.00 人	0.0	1.00 人
	利用者 1 人 当 たり コ ス ト	0.53 千円	0.55 千円	3.0	
	うち一般財源ベース分	0.18 千円	0.21 千円	12.4	

評価項目	点数	説 明
必要性	2	企業団地の福利厚生と地域住民のコミュニティふれあい交流を目的に設置され、利用者に制限はなく、公衆浴場としての利用に加え福祉施設として高齢者の利用が多い。
有効性	4	入浴施設は企業団地の従業員の他、周辺地域住民の健康の増進と保健衛生の向上に貢献している。農村環境改善センターは周辺地区住民の他、企業団体による会議や健康と体力の向上に貢献している。
達成度	4	利用者数は、22年度には福祉入浴券の復活により急増したが、23年度からはコミュニティバスの運行中止に伴い減少に転じた。農村改善センターは、スポーツ団体の定期利用に左右され、減少傾向である。
効率性	3	施設の老朽化に伴いに恒常的に維持管理に経費が嵩んでいる。利用者の36%を占める福祉入浴券利用者は利用料金算入されない。施設利用時間の見直し等により、施設運営経費の節減が必要。

評価結果 (1次)	C	施設の在り方の見直しが必要	評価結果 (2次)	
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント	
利用時間の短縮等により、委託人件費や燃料費等の節減を図りながら経営の縮小を検討していく。				

事業	36	事務事業名	コミュニティセンター管理費	担当課	農林水産課
----	----	-------	---------------	-----	-------

1	施設名	大門コミュニティセンター			管理形態	市直営		
					指定管理者名			
構造・階数		鉄筋コンクリート造・平屋建			指定管理期間			
建築年度	昭和 62 年度	改修年度	平成 9 年度	類似施設状況	県施設	-	市施設	3
耐震の有無	有	延床面積	1,122.13 m ²	民間施設状況	市内各所(公衆浴場)			
設備・規模	男性用浴室(浴槽:大・小各1)、女性用浴室(浴槽:大・中各1)、男女脱衣室(各1)、休憩室(3室)、トレーニングルーム、機械室(ボイラー室2)							
指標名		単位	H23年度実績	H24年度			H25年度	
				目標・見込	実績	達成率	目標・見込	
成果指標	利用者数 設定できる場合 (利用者数)	人	66,391	65,000	64,893	99.8	65,000	
活動指標	開館日数	日	295	293	293	100.0	293	

2	施設名	大門農村環境改善センター			管理形態	市直営		
					指定管理者名			
構造・階数		鉄筋コンクリート造(一部鉄骨)・2階建			指定管理期間			
建築年度	平成 元 年度	改修年度	-	類似施設状況	県施設	-	市施設	2
耐震の有無	有	延床面積	1,162.84 m ²	民間施設状況	無			
設備・規模	生活改善実習室 31m ² 、相談室(食堂) 27m ² 、研修室 76m ² 、多目的ホール 400名、415m ² 、和室会議室 25名16畳、和室研修室 55名44畳、事務室							
指標名		単位	H23年度実績	H24年度			H25年度	
				目標・見込	実績	達成率	目標・見込	
成果指標	利用者数 設定できる場合 (利用者数)	人	5,064	5,000	4,600	92.0	5,000	
活動指標	開館日数	日	295	293	293	100.0	293	

3	施設名				管理形態			
					指定管理者名			
構造・階数					指定管理期間	年度 ~ 年度		
建築年度	年度	改修年度	-	類似施設状況	県施設		市施設	
耐震の有無		延床面積	m ²	民間施設状況				
設備・規模								
指標名		単位	H23年度実績	H24年度			H25年度	
				目標・見込	実績	達成率	目標・見込	
成果指標	利用者数 設定できる場合 ()	人						
活動指標								

4	施設名				管理形態			
					指定管理者名			
構造・階数					指定管理期間	年度 ~ 年度		
建築年度	年度	改修年度	-	類似施設状況	県施設		市施設	
耐震の有無		延床面積	m ²	民間施設状況				
設備・規模								
指標名		単位	H23年度実績	H24年度			H25年度	
				目標・見込	実績	達成率	目標・見込	
成果指標	利用者数 設定できる場合 ()	人						
活動指標								

事業No.	事業名	ふれあい農園管理費				担当部署	部名	産業経済部		
		037					課名	農林水産課		
事業期間		開始年度	平成 12 年度	終了年度	-		電話	82-1959		
総合計画	施策の大綱	第 2 部 だれもがいきいきと輝くまち				予算科目	会計	一般会計		
	政策名(章)	第 3 章 交流で輝くまちづくり					款	農林水産業費		
	施策名(節)	第 1 節 国内交流の推進					項	農業費		
	実施計画掲載	無	個別計画				目	農村環境改善費		
根拠法令・要綱等		射水市ふれあい農園条例								
事業目的	対象施設利用対象	他市町村の住民を含む農業者以外の者、周辺農業者及び住民								
	意図施設設置目的	健康でゆとりある生活の確保の場として、農園を設置し、他市町村の住民を含む農業者以外の者が、農業体験をすることにより、周辺農業者や周辺住民との交流を図る。								
事業内容	手段	・農園(圃場;畑地)の貸し出し								
	施設が実施する主な活動									
補助金事業	類型区分									
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)							
施設管理運営事業	施設名	ふれあい農園				管理形態	指定管理			
						指定管理者名	NPO法人しもむらスポーツクラブまいけ			
	構造・階数	木造(格納庫及び休憩棟)				指定管理期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度			
	建築年度	平成 12 年度	改修年度	-		類似施設状況	県施設	-	市施設	2
	耐震の有無	有	延床面積	120.64 m ²		民間施設状況	無			
設備・規模	敷地面積3,400m ² (機械器具格納庫及び休憩棟;139.46m ²) 農園(圃場)58区画 面積計 2,803m ² (区画内用排水路、水汲み兼洗い場 6箇所)									
施設等整備事業	総事業費	財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
		平成23年度		平成24年度		平成25年度				
	整備内容									
その他	特記事項等	ふれあい農園は、下村パークゴルフ場と同一敷地内にあり、パークゴルフ場と共に指定管理施設となっている。								

事業 No.	037	事務事業名	ふれあい農園管理費	担当課	農林水産課
--------	-----	-------	-----------	-----	-------

	指標名	単位	H23年度実績	H24年度			H25年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
成果指標	① 利用者数 ※設定できる場合 (使用許可人数)	人	54	58	57	98.3	58
	②						
	③						
活動指標	① 契約圃場区画総数	区画	54	58	57	98.3	58
	②						
	③						

		平成23年度決算	平成24年度決算	伸率	平成25年度予算	
事業費・ 人件費	事業コスト	直接事業費	205 千円	205 千円	0.0	205 千円
		うち臨時職員人件費	千円	千円		千円
		正規職員人件費相当額	68 千円	68 千円	0.0	68 千円
		退職手当引当金相当額	10 千円	10 千円	0.0	10 千円
		事業コスト計	283 千円	283 千円	0.0	283 千円
		財源内訳	国 県 支 出 金	千円	千円	
	施設使用料	千円	千円		千円	
	そ の 他	千円	千円		千円	
	一 般 財 源	283 千円	283 千円	0.0	283 千円	
	当該事務 従事職員数	正規職員	0.01 人	0.01 人	0.0	0.01 人
	臨時職員	人	人		人	
	利用者1人当たりコスト	5.23 千円	4.96 千円	▲ 5.3		
	うち一般財源ベース分	5.23 千円	4.96 千円	▲ 5.3		

評価項目	点数	説 明
必要性	1	交流の場の提供の観点から、市民農園施設における農村と市街地の交流の場の提供は必要である
有効性	3	施設は有効に活用され、農村と市街地の交流の場となっている
達成度	3	指定管理者により、努力がなされている
効率性	4	現行指定管理制度により、効率的に運営されている

評価結果 (1次)	C	施設の在り方の見直しが必要	評価結果 (2次)	
評価結果を踏まえた今後の方針(改善内容)			評価委員会のコメント	
必要性のポイントが低い、農業交流施設としては射水市唯一であり、今後とも需要が増加すると推測されるため、現行の指定管理制度により運営していきたい。				

事業	事務名	農業経営支援事業補助金				担当部署	部名	産業経済部
	052	(農業振興推進費)					課名	農林水産課
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	電話	82 - 1959	
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち				予算科目	会計	一般会計
	政策名(章)	第 3 章 豊かな大地に根ざすまちづくり					款	農林水産業費
	施策名(節)	第 1 節 たくましい農業の推進					項	農業費
	実施計画掲載	無	個別計画		目		農業振興費	
根拠法令・要綱等		射水市農業振興対策事業等補助金交付要綱						

事業目的	対象	農業生産法人、集落営農組合、認定農業者					
	意図	地域農業の担い手となるべき農業経営の育成、確保を図り、効率的かつ安定的な農業構造を確立するため、国庫補助事業や県単独事業を活用できない場合の経費の一部を補助					
事業内容	手段	補助金等の交付を受けて実施する主な活動 ・農業用機械施設(トラクター、コンバイン、田植機、乗用管理機など)の導入、更新					

補助金事業	類型区分	団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助	
		格差是正補助	利子補給	その他()		
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)			
		定額補助	限度事業費10,000千円の1/10以内を補助限度とし、要件によるポイントを勘案し補助する			
定率補助						
その他						

施設管理運営事業	施設名				管理形態	
					指定管理者名	
	構造・階数				指定管理期間	
	建築年度	改修年度		類似施設状況		
	耐震の有無	延床面積		民間施設状況		
	設備・規模					

施設等整備事業	総事業費		財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		平成23年度	平成24年度	平成25年度				
	整備内容							

その他	特記事項等	
-----	-------	--

事業	052	事務事業名	農業経営支援事業補助金	担当課	農林水産課
----	-----	-------	-------------	-----	-------

成果指標	指標名	単位	H23年度実績	H24年度			H25年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	補助金交付経営体数	経営体	23	30	35	116.7	37

		平成23年度決算	平成24年度決算	伸率	平成25年度予算	
事業費・人件費	直接事業費 (補助金等交付額)	10,000 千円	9,944 千円	0.6	10,000 千円	
	(補助金等交付件数)	(23 件)	(35 件)	52.2	(37 件)	
	正規職員人件費相当額	816 千円	816 千円	0.0	816 千円	
	退職手当引当金相当額	114 千円	114 千円	0.0	114 千円	
	事業コスト計	10,930 千円	10,874 千円	0.5	10,930 千円	
	財源内訳					
	国 県 支 出 金	千円	千円		千円	
	そ の 他	千円	千円		千円	
	一 般 財 源	10,930 千円	10,874 千円	0.5	10,930 千円	
	当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.12 人	0.12 人	0.0	0.12 人
	利用者 1 人 当 たり コ ス ト	-	-			
	うち一般財源ベース分	-	-			

評価項目	点数	説 明
妥当性	4	食糧の自給率向上のため、農業経営経費の軽減となっており、農業の継続性が向上している。
有効性	4	ポイント制の導入により、努力目標を設定させることにより、経営の向上に効果がある。
効率性	3	ポイント制の導入により、より多くの経営体に対し補助している。

評価結果 (1次)	A 現行どおり補助することが適当	評価結果 (2次)	C 補助基準の見直しが必要
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)		評価委員会のコメント	
<p>現在の農業状況において、農業用機械施設の維持費軽減支援は、継続して実施する必要がある。</p>		<p>補助率の積算に当たってのポイント制については、本補助金の目的に資するような見直しを検討されたい。 なお、国の農業政策を注視し、本補助金の必要性を見極められたい。</p>	

事業 053	事業名	産地づくり対策補助金				担当部署	部名	産業経済部
		(水田利活用推進対策費)					課名	農林水産課
事業期間		開始年度	平成 17 年度	終了年度	-	電話	82 - 1959	
総合計画	施策の大綱	第 3 部 元気で活気あふれるまち				予算科目	会計	一般会計
	政策名(章)	第 3 章 豊かな大地に根ざすまちづくり					款	農林水産業費
	施策名(節)	第 1 節 たくましい農業の推進					項	農業費
	実施計画掲載	有	22 頁	個別計画			目	農業振興費
根拠法令・要綱等		射水市農業振興対策事業等補助金交付要綱						

事業目的	対象	交付先	いみず野農業協同組合(交付後、農業経営体へ振替)					
	意図	交付目的	米の生産調整として大麦・大豆の団地化や集積化を行い、産地づくりの推進を図る。					
事業内容	手段	補助金等の交付を受けて実施する主な活動	・生産調整実施水田で、農業者戸別所得補償制度における水田活用の所得補償交付金の要件を満たす大麦又は大豆の作付を行った農業者に対し、補助金を交付する。					

補助金事業	類型区分	団体運営費補助	事業費補助	施設等整備費補助	政策的補助		
		格差是正補助	利子補給	その他()			
	補助内容	補助区分	算出方法(対象経費・基準単価・補助率・上限額等)				
		定額補助	基準単価は毎年度変更				
定率補助		平成23年度 ... 10aあたり5,800円					
	その他	平成24年度 ... 10aあたり5,700円					

施設管理運営事業	施設名					管理形態	
						指定管理者名	
	構造・階数					指定管理期間	
	建築年度		改修年度		類似施設状況		
	耐震の有無		延床面積		民間施設状況		
	設備・規模						

施設等整備事業	総事業費	財源内訳(千円)	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	整備内容						

その他	特記事項等						
-----	-------	--	--	--	--	--	--

事業	053	事務事業名	産地づくり対策補助金	担当課	農林水産課
----	-----	-------	------------	-----	-------

成果指標	指標名	単位	H23年度実績	H24年度			H25年度 目標・見込
				目標・見込	実績	達成率	
	利用者数 設定できる場合 ()	人					
	麦・大豆の作付面積	a	79,571.9	79,100.0	80,556.7	101.8	79,100.0

事業費・人件費			平成23年度決算	平成24年度決算	伸率	平成25年度予算
	事業コスト	直接事業費 (補助金等交付額)		46,152 千円	45,868 千円	0.6
(補助金等交付件数)		(1 件)	(1 件)	0.0	(1 件)	
正規職員人件費相当額			204 千円	204 千円	0.0	204 千円
退職手当引当金相当額			29 千円	29 千円	0.0	29 千円
事業コスト計			46,385 千円	46,101 千円	0.6	46,111 千円
財源内訳		国 県 支 出 金		千円		千円
	そ の 他		千円		千円	
	一 般 財 源		46,385 千円	46,101 千円	0.6	46,111 千円
	当 該 事 務 従 事 職 員 数	正規職員	0.03 人	0.03 人	0.0	0.03 人
	利用者 1 人 当 たり コ ス ト		-	-		
	うち一般財源ベース分		-	-		

評価項目	点数	説 明
妥当性	4	大豆・大麦の作付の団地化など集積が図られると同時に、コメの生産数量配分の実効性が高まる。
有効性	4	コメの生産調整を実行するうえでの有効な手段である。
効率性	3	コメの生産調整による減収補填として実施している。

評価結果 (1次)	A	現行どおり補助することが適当	評価結果 (2次)	C	補助基準の見直しが必要
評価結果を踏まえた今後の方針 (改善内容)			評価委員会のコメント		
<p>国による経営所得安定対策では、減収に対する補填率が低いため、今後の国の制度設計により、金額等の妥当性を判断したい。</p>			<p>国の農業政策を注視し、本補助金の必要性を見極められたい。</p>		